

# 令和8年度 施政方針

## ～だれもが誇れる 暮らしつづけたいまち 朝霞～

まつした  
松下市長は、令和8年第1回市議会定例会において、新年度の市政運営の基本方針となる、施政方針を述べました。ここでは、その概要についてお知らせします。なお、予算の内容については、広報あさか5月号に掲載します。

☎/政策企画課 ☎463-3089

### 1 はじめに

昨年は第5次朝霞市総合計画の最終年度として、「私が暮らしつづけたいまち 朝霞」の実現に向けて、「子育て支援の充実」、「デジタル化の推進」、「災害対策の推進」を重点施策として取り組んでまいりました。

子育て支援では、こども家庭センターの設置により妊娠期から子育て期までの包括的な支援体制を構築し、子育て支援アプリ「ぼぼるん」の導入や緊急サポート事業の開始など、子育て世帯への支援の充実を図りました。

デジタル化の推進では、LINEの朝霞市公式アカウントの機能の拡張、公設公営保育園における業務のICT化、総合窓口課でキャッシュレス決済の導入など、市民サービスの向上に取り組みしました。

災害対策では、防災啓発冊子を作成するとともに、衛星系防災行政無線の全面的な再整備を実施し、市民の皆様の安全・安心な暮らしを守る体制を強化することができました。

これもひとえに市議会をはじめ、多くの皆様のご理解とご協力の賜物であると、心から感謝を申し上げます。

政府は、令和8年度予算編成の基本方針の中で、「強い経済」の構築に向けた重要施策に対して必要な予算・税制上の措置等を確実に講じ、予算を重点化するとしております。効果的な施策の実施により、我が国の強い経済の実現と持続的な発展を確かなものとしていくことに期待しているところです。

市民の暮らしに大きな影響を及ぼす我が国の経済状況は、11月の労働力調査によると、完全失業率は、2.6%と前月と同率で、前年度平均の2.5%と比べ0.1ポイント上昇し、12月の消費者物価指数は、前年同月比で2.1%の上昇となっております。

本市においては市税収入が増額となる見込みであり、埼玉県毎月勤労統計調査では、給与総額は上昇が続いていますが、食品や光熱費などの物価の上昇に賃金の伸びが未だ追いついていない状況であることから、依然として我が国の経済状況の厳しさは続いており、市民生活や市内経済に大きな影響を与えているものと

認識しております。

また、全国的に少子化が進む中、令和6年の合計特殊出生率は「1.15」と過去最低を更新し、出生数が68万人で前年度と比べて4万人の減となっております。

本市は、令和6年の合計特殊出生率は「1.12」で、前年よりも「0.03」減少し、全国平均よりも低い状況が続いているものの、人口は緩やかな増加傾向にあることから、これを維持・上昇させるためには、子育て・子育ての支援を引き続き推進することが必要と感じております。

人口減少・少子高齢社会においては、多様化・複雑化する市民ニーズに対応しつつ、将来にわたって継続して行政サービスを提供していくことが求められますので、さまざまな場面でデジタル化を進めていくことが不可欠であると考えております。

### 2 令和8年度の重点事業

このような認識のもと、令和8年度においては、子育て・教育支援、福祉の充実、都市基盤の整備、デジタル化の推進など、多岐にわたる分野で重点的に実施する取り組みを進めてまいります。

#### ○子育て・教育支援

中学校の給食費については国による負担軽減が令和9年度以降となる見込みであることから、令和8年度は給食費の半額を公費で負担いたします。また、保育園の給食費につきましても、単価見直しによる改定分を公費で負担することで、保護者の経済的負担を軽減します。令和3年度にGIGAスクール構想により導入された小・中学校のタブレット端末の入れ替えを令和7年度から着手しており、令和8年度にすべての入れ替えを完了することで新たなデジタル環境を整えます。

#### ○福祉の充実

集団がん検診の項目を拡充するとともに、予約サイトやコールセンターを開設して予約を取りやすくします。重度心身障害者医療では対象者を拡大することで、定期通院等を促進し、再発や重症化予防につなげます。また、成年後見制度の利用が費用負担により困難な方に、申立費用や後見人等への報酬の一部を助成するこ

とで、誰もが住み慣れた地域で暮らし続けられる社会の実現に向けた支援を行ってまいります。

### ○都市基盤の整備

北朝霞駅西口ロータリー広場化工事に着手し、公共空間の利活用やウォーカブルを推進することで、人が集う、にぎわいの創出を目指します。市道2168号線では、道路擁壁の経年劣化による倒壊を未然に防ぐための改修工事に着手します。朝霞市と和光市の安定的なごみ処理と生活環境の向上につながる、ごみ広域処理施設の建設工事に着手します。また、高齢者や妊産婦、運転免許自主返納者等でバス停までの移動が困難な方には、タクシー利用料の補助を行うデマンド交通を開始して、買い物などの移動や外出を支援いたします。

### ○デジタル化の推進

市庁舎の長寿命化改修工事にあわせて無線ネットワークを整備し、市の業務では生成 AI の導入により業務の効率化を図り、持続可能で質の高い行政サービスの維持を目指します。

そのほか、11月には、ねんりんピックの空手道交流大会を本市で開催し、高齢者のふれあいと健康増進を図るとともに、まちの活性化につなげてまいります。

## 3 第6次朝霞市総合計画の3つの基本方向に沿った、新たな施策

令和8年度は第6次朝霞市総合計画がスタートする年度となりますので、新たな将来像「だれもが誇れる暮らしつづけたいまち 朝霞」の実現に向けて設けました3つの基本方向、「安全に、安心して暮らせるまち」、「自分らしく学び育ち、心地よく暮らせるまち」、「快適に暮らせる、にぎわいのあるまち」に沿って、主な取り組みなどを申し上げます。

### ○「安全に、安心して暮らせるまち」

- ・消防団員の活動服を更新します
- ・朝霞駅南口周辺地区の交通安全対策工事や花の木交差点の歩道橋の長寿命化対策工事を行います
- ・溝沼3丁目地内では市道5号線の側溝を都市型側溝に改修します
- ・下内間木地区では朝霞大橋に避難するための階段設置に向けた地質調査と工事(設計)を実施します
- ・市内の橋梁の点検、主要な市道の路面下の空洞調査を実施します
- ・第10期高齢者福祉計画・介護保険事業計画、第8期障害福祉計画・第4期障害児福祉計画を策定します
- ・総合福祉センターと溝沼複合施設の大規模改修工事(設計)を実施します

- ・こども誰でも通園制度の開始や放課後児童クラブ入退室管理等システムを試行的に導入します
- ・障害児等療育支援事業では発達検査を実施します

### ○「自分らしく学び育ち、心地よく暮らせるまち」

- ・第十小学校の校舎とプール棟の大規模改修工事を継続します
- ・中学校の35人学級が令和8年度から段階的に実施されることに伴い、令和9年度に普通教室が不足する第三中学校の普通教室転用工事を実施します
- ・小学校の夏休み期間のプログラム提供型放課後子ども教室の開催校と回数を拡充します
- ・博物館で丸沼芸術の森コレクション展を開催します
- ・中央公民館・コミュニティセンターで長寿命化改修工事を継続し、プラネタリウムの番組投映用の機器を更新します
- ・中央公園野球場の長寿命化改修工事の検討に向けて劣化度状況を調査します
- ・ロードレース大会で、正確なタイム計測のための計測タグを導入します
- ・障害者の生涯学習環境の整備に向けた検討を進めます

### ○「快適に暮らせる、にぎわいのあるまち」

- ・産業文化センターの空調設備改修工事を実施します
- ・市内循環バスのバス停の4か所にベンチを設置します
- ・北朝霞・朝霞台駅周辺の地区交通戦略を策定します
- ・朝霞駅南口の道路空間利活用実証実験と公共交通空白地区の改善に向けた実証運行を継続します

そのほか、マイナンバーカード専用のコールセンターの開設、選挙事務では国のガバメントクラウドへ移行するためのシステム構築、住民票等のコンビニ交付やJアラートに利用されているLGWAN(エルジーワン)回線の二重化、納税通知書等の電子化とeLTAX(エルタックス)による公金収納の対応に向けた準備を行います。また、市庁舎の長寿命化改修工事の着手、朝霞地区4市共用火葬場設置に向けた基本計画の策定を進めてまいります。

令和8年度末には市制施行60周年を迎えることから、祝賀機運の醸成につながる事業の実施や記念式典に向けた準備を行うとともに、朝霞の魅力を市内外に発信し、さらなる認知度の向上と愛着につなげてまいりたいと考えております。

以上のような基本的な考え方に基づきまして、編成いたしました令和8年度(2026年度)一般会計予算は、前年度6月補正後の予算(肉付予算)に対し、8.1%増の562億9,723万6,000円でございます。